

もっと知りたい！

楽しみたい「植物」のこと

季節の色や 香りに出会いに 植物園に出かけて みませんか！



2023年春からのNHKの連続テレビ小説「らんまん」では、日本を代表する高知県出身の植物学者・牧野富太郎さんの人生をモデルにした物語が展開されています。美しい草花の景色と共に展開するストーリーに、心癒されている方も多いのです。

そんな植物の魅力を楽しめるスポットといえば「植物園」。一年中異なる景色が楽しめる最寄りの癒し場所へ、お出かけしてみませんか。



こんなポイントを抑えて植物園を楽しんでみませんか。

- 見るだけじゃなく香りなど五感をフル活用して楽しもう
- 温室の南国植物などは旅した気分で眺めてみよう
- ワークショップや教室などに参加して植物に触れて癒されよう
- 気になる植物を調べて知識を増やしてみよう
- 季節毎の景色に全く異なる色、一年を通じた違いを満喫しよう



植物園写真：高知県立牧野植物園提供／植物図：高知県立牧野植物園所蔵

フラワーパーク かごしま



鹿児島県薩摩半島最南端の長崎鼻の近くに位置し、温暖な気候と天然の松林に囲まれた地形をいかした世界各地の植物が楽しめる植物公園です。総面積36.5ヘクタールの広大な敷地に、南アフリカやオーストラリアなどの亜熱帯植物や温帯植物が植栽されています。



住所 鹿児島県指宿市山川岡児ヶ水1611番地
<https://www.fp-k.org/>

ロケーション抜群の植物園なので、開聞岳を背景にした花広場や、鹿児島湾（錦江湾）を一望できる展望回廊など、景色の雄大さも見どころのひとつです。



見どころ

- ・温室では熱帯植物や温帯植物にも出会える
- ・両サイドに壁がない開放感たっぷりのワインドスルーの屋内庭園は南国鹿児島ならでは

グッドライフ施設周辺の植物園

さあ、出かけてみよう！



見どころ

- ・約280種1,300株のバラが春と秋に咲き誇るバラ園は必見！
- ・温室はジャングルを再現していたり、ランが咲き誇っていたり南国気分満点。



福岡市 動植物園

福岡市南公園の中にあり、動物園と隣接する植物園です。一人一花運動を展開する福岡市の拠点として2023年春にオープンしたのがボタニカルスクエアです。ホールやサロンでは参加型のイベントが開催されています。



住所 福岡市中央区小笹5丁目1番1号
<https://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

珍しい熱帯の植物に会える温室や、花木園など様々なエリアがあるなかでも、特に人気なのはバラ園。約280種1,300株のバラが楽しめます。

熊本市動植物園

熊本市動植物園は、市内中心部からほど近い、市民のオアシス・江津湖のほとりにあります。園内には約120種・600頭の動物と約800種・5万点の植物が、訪れる人の心をいやしてくれます。



住所 熊本市東区健軍5-14-2
<https://www.ezooko.jp/>



見どころ

- ・植物ゾーンの「日本庭園」や「樹木見本園」は四季折々に美しい景色に出会える！
- ・温室の中に登場するナマケモノや鳥類の展示も人気

もう一步足を伸ばすならここ 高知県立牧野植物園

「日本の植物分類学の父」と呼ばれる牧野富太郎博士にゆかりのある植物など3000種類以上が楽しめる高知県立牧野植物園。博士の業績や植物図など、魅力を紹介した展示も必見です。園内には、緑に囲まれたレストランやカフェもありゆっくり一日過ごせる環境です。オリジナルグッズが充実したショップもおすすめです。

住所
高知県高知市五台山4200-6
<https://www.makino.or.jp/>



肖像写真・植物園写真：高知県立牧野植物園提供／植物図：高知県立牧野植物園所蔵